



平成30(2018)年1月1日発行

とよすの四季

発行所／東京都豊島区西池袋1-19-7 のとやビル3F
〒170-0021 ☎03-3981-5849 ☎03-3981-5878



「ダイヤモンド富士」 撮影／金子宏一 写真提供／サンシャインシティ

2018年の初春をお慶び申し上げます
(平成30年)



オール豊島で おもてなし

会長
近江正典

会員の皆様 新年あけましておめでとうございます。
昨年中は豊島区観光協会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年6月に齊木勝好会長から観光協会を引き継ぎ、早6か月が過ぎました。改めて観光協会会長の任務の重さに、心を引き締めているところでございます。

さて、豊島区全体が大きく変貌を遂げつつある今、訪日外国人の数も目に見えて増加しております。当協会では、これら外国人の方々が安心して街の魅力を満喫して下さるよう、「外国人観光ボランティアガイド」の活動を重点事業に据え、拡充に努めております。現在、街角案内や、2時間程度のモデルコース案内、イベント等におけるブースでの案内など49名のボランティアガイドが活発に活動しております。

また、「池袋にフラの風を」をキャッチフレーズに始めた東京フラフェスタも、15回を数え、170チーム、約5,000人が集う、一大イベントに成長しました。それでも、抽選に漏れて出場できないチームが多数あることから、本年は現在の6会場から、7会場での開催を目指して計画をすすめております。

芸術・文化のまちづくりを進める豊島区の「国際アートカルチャー都市」のシンボルとなるハレザ池袋の建設が進み、ビルの全容も現れてまいりました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を前に2019年の東アジア文化都市のイベントも1年を通して開催され、また、今年は一大クラシック音楽の祭典であるラフォル・ジュルネが池袋で開催されます。

まさにハード・ソフトともに豊島区への集客力の高まりと注目が集まる中、当観光協会は、豊島区と緊密な連携を図り、オール豊島で来街者のおもてなしに務めてまいりたいと考えております。本年もよろしくご理解・ご協力・ご支援のほどお願い申し上げますとともに、会員の皆様にとって新しい年が幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



年頭にあたって

豊島区長
(当協会最高顧問)
高野之夫

平成30年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

日頃より貴協会の皆様には、本区の観光行政に関して、多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年6月、長きにわたり貴協会にご尽力いただきました齊木勝好会長の後任として近江正典会長が着任され、新たなスタートを迎えるました。新体制のもとで様々な事業により一層の磨きをかけられ、本区の魅力向上に大いに貢献していただき、大変感謝しております。

昨年7月には、貴協会が主体となり運営されている「東京フラフェスタin池袋」が15周年を迎えての開催となり、過去最大の約5,000人もの踊り手にご参加いただきました。この15年の間に約37万人もの動員を数える、国内最大級のフラダンスイベントに成長されましたこと、心より嬉しく思っております。

「豊島区外国語観光ボランティアガイドの会」の活動では、区内大学や他団体からの派遣要請を受けるなど認知度拡大と共に活動の幅を広げられ、貴協会の国際化に向けた取り組みが実を結んだ一年となったと感じております。

さて、本区は、今、文化を軸に変革の時を邁進しております。2019年の「ハレザ池袋」の新ホールオープンにより、宝塚や歌舞伎など、気軽に楽しんでいただけるようになります。また、池袋西口公園はクラシックコンサートの公演が可能な、他に類のない劇場公園として生まれ変わります。

昨年、本区は2019年「東アジア文化都市国内候補都市」に決定いたしました。東アジア文化都市から2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、本区の魅力を世界に発信してまいります。これらの成功のため、貴協会にもなお一層のお力添えをいただきますようご協力のほど、お願い申し上げます。

結びとなりますと、貴協会のご発展と会員の皆様のご健勝及びご活躍を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

桜の観光大使コンテスト 出場者決定

豊島区観光協会は、2018年1月で第5代ソメイヨシノ桜の観光大使」の任期が終了するため、第6代の観光大使を選出すべく、昨年9月に実行委員会を立ち上げ、同11月にコンテストへの出場者を公募。

◆
その結果、応募者総数37名（学生22名、社会人15名）で、前回より8名多い応募があった。今回はポスターによる募集広告に加え、インターネットのコンテスト情報サイトにも掲載したこともあって、学生だけでなく社会人の応募も多数あった。

第一次選考会は、昨年12月7日に実施。審査には実行委員14名のほか、第2代、第3代の観光大使3名も加わって審査をすすめ、本選への出場者10名を決定した。

審査員は、甲乙つけ難い応募者の中、それぞれが一人一人の書類を前に慎重に審査。観光大使にふさわしい10名を選出した。

選出された10名は、平成30年1月25日の本選に出場し、第6代観光大使を目指す。選出された3名は、向こう2年間、観光大使としてその任を果たす。

ソメイヨシノ桜は豊島区駒込が発祥の地でソメイヨシノ桜を通して豊島区と駒込を国内外に発信していくことと、平成20年を第1回に、「桜の観光大使」を選出している。任期は2年。



上から 平成29年新年賀詞交歓会
ものづくりメッセ展
外国人観光ボランティアガイドの活動

上から 平成29年度定時社員総会
第15回東京フラフェスタin池袋
8月 都庁1階にて豊島の観光PR

上から 長野県箕輪町交流視察事業
御会式
第5回会員ゴルフコンペ

活動状況報告

1. 常任理事会

- 開催回数 全8回（総案件数78件）

- 主な案件

第1回 4月19日開催

平成28年度歳入歳出決算見込の件ほか7案件

第2回 5月10日開催

平成28年度事業報告の件ほか6案件

第3回 6月7日開催

総会・講演会・懇親会の件ほか8案件

第4回 7月5日開催

東京フラフェスタ2017の件ほか10案件

第5回 9月13日開催

桜の観光大使コンテストの件ほか13案件

第6回 10月24日開催

池袋駅西口公園改修の件ほか10案件

第7回 11月17日開催

第6回ソメイヨシノ桜の観光大使コンテストの件
ほか9案件

第8回 12月19日開催

新年賀詞交歓会の件ほか7案件

2. 理事会の開催

- 開催回数 全4回（総案件数26件）

- 主な案件

第1回 5月16日開催

平成29年度定時総会の上程議案の件ほか5案件

臨時 6月16日開催

平成29年度豊島区観光協会会长、副会長、常任
理事選任の件

第2回 9月20日開催

定款36条に基づく常任理事会への委任条項の件
ほか10案件

第3回 12月6日開催

東京フラフェスタin池袋2018の件ほか7案件

3. 定時社員総会の開催

6月16日 於 ホテルメトロポリタン

①総会出席者数／出席 111名 委任状 95名

議決権合計 会員 265名中 206名

②講演会参加者数（高野之夫区長講演） 131名

③懇親会参加者数 171名

4. 各地域の事業等参加状況（年間累計）

①開会式・オープニングセレモニー等出席	36件
②関係団体等懇親会等出席	31件
③会議等出席	33件
計	100件

新入会員ご紹介

〈特別会員〉

・(株)アートプレス 代表取締役 寺崎敏雄
・(株)ヨドセイ 取締役営業部長 茗作敏明
・サントリービバレッジソリューション(株) 首都圏支社 法人営業二部長 岸高史
・東京キリンビバレッジサービス(株) 練馬営業所所長 日暮勉

〈一般会員〉

・B I K i N i m e d i マネジャー 清塚直
・東京海上日動火災保険(株) 北東京支店 課長代理 古賀裕教
・(有)ヴィテス 取締役 今宮忠則
・ユニバーサル工芸(株) 代表取締役 大淵信之
・E c b o(株) 代表取締役 工藤慎一

・(有)SANKEI KANRI 代表取締役 鎌田隆

(平成29年12月31日現在／会員数 270社)

編集雑記

好天に恵まれた3ヶ日でした。

会員のみな様には、良いお年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、6月の定期社員総会で、新会長に近江正典氏を迎へ、新役員が選出されて新しいスタートの年となりました。前会長の齊木勝好氏は、平成17(2005)年に第8代会長として就任以来、6期12年にわたってその任にあり、本当にながい間、ありがとうございました。

その間、事務局も平成27(2015)年10月に現在地に移転。JR池袋駅の西口駅前に位置することから、多くの“豊島区を知りたい”人たちへの対応で一日が…。